

虹のにか本便



▲象潟小学校6年生の読書タイム

2月8日から12日にかけて、市内小中学校の児童生徒に1冊ずつ本が贈られました。コロナ禍による学校様式の変化で我慢を強いられている現状に、感謝の気持ちと豊かな発想力を培ってもらおうと本を贈る「虹のにか本便」。全児童生徒にあわせて1,555冊が贈られました。

交通事故事故ゼロ365日達成



▲小林由利本荘警察署長と市川市長

2月9日、交通事故ゼロ365日を達成し、小林由利本荘警察署長から市川市長に顕彰状が手渡されました。本市の交通事故ゼロの顕彰は、合併以降6回目になります。

全日本アンサンブル コンテスト 第43回秋田県大会 【サクソフォン4重奏】 ▶金賞/金浦中学校



金浦中学校吹奏楽部

5歳児健診でむし歯のなかったおともだち

大須賀李空(鈴)/齊藤優愛璃(鈴)/村上倅花(平沢)/渋谷大翔(平沢)/伊藤志依(室沢)/佐藤香帆(室沢)/畠山陸(室沢)/齋藤由奈(樋ノ口)/渡辺叶翔(花潟区)/渡辺真叶(花潟区)/齋藤壮佑(武道島2区)/佐藤芽琉(桜ヶ丘)/伊藤瑠哉(31区)/村上來生(松ヶ丘)/佐藤鉄心(小滝)

※電子アプリ「カタボケ」でイラストをタップすと、上記お友だちの写真を確認することができます。



プログラミング教育



▲みんなでロボットの行く末を見守る

1月25日、平沢小学校4年生児童を対象に、仁賀保高校情報メディア科によるプログラミング教育が行われました。今回は、迷路の中を進むロボットが右側の壁に沿って走るプログラミングに挑戦。微調整に苦戦しながらも、お兄さんお姉さんと一緒に学ぶ児童の姿が見られました。

秋田公立美術大学・日本画体験特別授業



▲大関助教と一緒に進める生徒

1月26日、象潟中学校で秋田公立美術大学による日本画体験特別授業が行われました。昨年10月、本市と締結した連携協定のアートプロジェクト展開として、大関智子助教が美術部を全3回にわたり指導。生徒たちは水干絵の具や「にかわ」を使った本格的な日本画を学びました。

3Dプリンタ活用研修



▲真剣に受講する参加者

1月27日、フェライト子ども科学館で3Dプリンタ活用研修が行われました。当研修に参加したのは3Dプリンタに関心のある市内企業5社。参加者は自社の業務改善に役立てようと、3Dプリンタで何が出来るか可能性を探りながら3DCADの基本などを学びました。

にかほ市商工会設立15周年記念式典



▲式辞を述べる佐藤会長

1月29日、仁賀保勤労青少年ホームでにかほ市商工会設立15周年記念式典が行われました。式には関係者70人が出席し、佐藤作内会長の式辞のほか、これまでの活動に功績のあった事業所と個人に感謝状などが贈られました。本商工会は今後も地域経済の活性化に努めていきます。

避難所の混雑具合はウェブで確認 災害時避難施設に係る情報の提供に関する協定締結式

1月26日、象潟庁舎で株式会社バカンと「災害時避難施設に係る情報の提供に関する協定」の締結式が行われました。これは、災害等の発生時に避難所131箇所の開設状況と混雑具合をウェブで確認できる「VACANMAPS」を導入したもので県内では本市が初導入。今後、台風などの災害時に避難所利用の参考として活用ください。



▲画面越しに協定書を見せる河野代表取締役と市川市長

自身の特技で地域活性化を目指す 地域おこし協力隊・委嘱状交付式

2月1日、地域おこし協力隊に金浦出身の佐藤賢治郎さんが就任しました。佐藤さんは大学進学に伴い上京し、主に音楽業界で映像制作に携わっていましたが、全国ににかほ市を発信し、多くの人を呼び込みたいとの思いから協力隊に応募、このたび協力隊員となりました。今後は、旧上浜小学校の利活用を中心とした地域活性化を推進していきます。



▲笑顔で委嘱状を受け取る佐藤さん

厳しい状況が続く飲食店が市に要望 経済的支援を求める要望書

1月22日、新型コロナウイルスの感染拡大が続き深刻な影響を受けているとして、仁賀保飲食店組合と象潟町料理飲食店組合から市と市議会へ経済的支援を求める要望書が提出されました。要望書を受け取った市川市長は、「遠慮せずにどんどん声を市に届けてほしい」と呼びかけ、今後、実効性のある施策を検討していく考えを示しました。



▲要望書を手渡す仁賀保飲食店組合・齋藤組合長

覚林和尚ありがとう 全栄覚林和尚200回忌法要

1月27日、蛸満寺24世・全栄覚林和尚の200回忌法要が行われました。熊谷右忍和尚による法要後、覚林和尚を顕彰する会の竹内賢会長が覚林和尚と九十九島の歴史を描いた紙芝居を披露し、覚林和尚の墓前に献花しました。そして、今回の200回忌を機に覚林和尚の歴史や顕彰会の活動をまとめた『覚林和尚・没後二百年記念誌』が発行されました。



▲覚林和尚の紙芝居など、さまざまな顕彰活動を行ってきた竹内会長

宝くじ社会貢献広報事業 武道島会館エアコン設置

このたび、武道島会館にエアコンが設置されました。これは、一般財団法人自治総合センターが、宝くじの受託事業収入を財源に社会貢献広報事業として実施しているコミュニティ助成事業により整備されたものです。



設置されたエアコン